

整体・リラクゼーション施術同意書

本同意書は、整体またはリラクゼーションサービスを受ける者（以下「利用者」といいます。）が、当該サービスを提供する事業者および担当者（以下あわせて「施術者」といいます。）から、施術の性質、健康上の注意、想定される反応および施術後の対応について説明を受け、その内容を理解したうえで施術に同意するためのものです。

第1条（適用範囲および施術前の説明）

- 1 本同意書は、整体、もみほぐし、ボディケア、ストレッチ、リフレクソロジーその他心身の休養またはコンディション調整を目的とするサービス（以下「本施術」といいます。）に適用します。
- 2 本施術のメニュー、対象部位、日時、所要時間、担当者、料金、使用する器具または補助用品その他の個別条件は、予約画面、申込ページ、料金表、カウンセリング記録または施術前の案内によります。
- 3 あん摩、マッサージ、指圧、はり、きゅう、柔道整復その他国家資格を要する業務を行う場合は、当該資格および法令に基づく範囲で提供し、本同意書のみを根拠に無資格で当該業務を行いません。
- 4 施術者は、本施術の目的、方法、対象部位、姿勢、刺激の程度、所要時間、主な反応、施術後の注意事項および料金について、施術前に必要な範囲で説明します。
- 5 利用者は、触れてほしくない部位、避けたい姿勢、刺激の強さ、身体上または心理上の配慮、その他の希望を施術前または施術中に申し出ることができます。
- 6 施術内容、対象部位または料金に重要な変更が生じる場合、施術者は変更前にその内容と理由を説明し、利用者の承諾を得ます。

第2条（施術の性質、限界および健康状態）

- 1 資格を有する者がその資格に基づいて行う場合を除き、本施術は疾病、けがまたは身体機能障害の診断、治療、投薬、骨折・脱臼の処置その他の医療行為を目的とするものではありません。
- 2 本施術による感覚、休養感、身体の動かしやすさその他の変化には個人差があり、症状の治癒、体型の矯正、骨格の恒久的な変化その他特定の結果は保証されません。
- 3 強い痛み、しびれ、麻痺、外傷、発熱、急な体調変化その他疾病またはけがが疑われる場合、利用者は本施術よりも医療機関への相談を優先し、施術者も必要に応じて受診を案内します。
- 4 利用者は、安全な本施術を受けるため、現在の症状、既往歴、けが、手術、骨粗しょう症、循環器疾患、血栓、皮膚疾患、妊娠・授乳、通院、服薬その他本施術に影響する事項を、知る範囲で正確に申告します。
- 5 発熱・感染症が疑われる症状、飲酒、著しい疲労、施術部位の傷・腫れ・炎症、最近の事故・手術・注射、医師から受けた運動や圧迫の制限、過去の同種施術による異常がある場合、利用者は施術前に申し出ます。
- 6 申告内容または当日の状態により、施術者は、安全を優先して対象部位や刺激を変更し、医師への確認を案内し、または本施術を延期もしくは中止することがあります。

第3条（想定される反応、刺激および施術中の申出）

- 1 本施術中または施術後に、痛み、圧痛、筋肉痛、だるさ、眠気、めまい、頭痛、内出血、皮膚の赤み、しびれの増加、気分不良その他一時的な反応が生じる場合があります。
- 2 強い圧、急な動き、関節への負担、不適切な姿勢その他により、筋・腱・靱帯・神経・関節等を傷め、既存の症状が悪化し、または転倒等が生じる可能性があります。
- 3 施術者は、利用者の申告と反応を確認して無理な施術を避けますが、体質、既往歴または予測困難な事情により、すべての反応を完全に防げるものではありません。
- 4 施術者は、必要な範囲で身体に触れ、押す、伸ばす、動かす、温めるその他説明された方法を用います。利用者の同意なく、説明された目的と無関係な部位への接触または性的な接触を行いません。
- 5 利用者は、刺激の強さ、姿勢、室温、タオルの掛け方その他に不快または不安を感じた場合、いつでも調整、休止または担当者の交代を申し出ることができます。

- 6 施術者は、利用者の反応を確認し、痛みを我慢させることを施術効果の条件とせず、申出があった場合は直ちに刺激を弱め、方法を変更し、または施術を停止します。

第4条（同意の撤回および施術後の対応）

- 1 利用者は、施術開始前であれば本施術への同意を撤回でき、施術中も理由を問わず休止または中止を求めることができます。
- 2 施術者は、利用者の体調、申告内容、施術中の反応、衛生、安全その他の事情から必要と判断した場合、本施術の全部または一部を休止し、変更し、または中止します。
- 3 休止、中止または変更に伴う料金の取扱いは、実施済みの内容、原因、事前に案内された条件および法令に基づいて合理的に精算し、施術者の都合で未提供となった部分を当然に請求しません。
- 4 利用者は、水分補給、飲酒・激しい運動・長時間の入浴の制限、安静その他について、施術者から説明された施術後の注意事項を守ります。
- 5 施術後に強い痛み、腫れ、しびれ、脱力、歩行困難、呼吸困難、発熱その他通常と異なる症状が生じ、または症状が続く場合、利用者は速やかに施術者へ連絡し、必要に応じて医療機関を受診します。
- 6 施術者は、連絡を受けた場合、施術内容および経過を確認し、緊急性が疑われるときは救急要請または医療機関の受診を案内し、自己の責任範囲に応じて必要な対応を行います。

第5条（料金、継続利用、記録および個人情報）

- 1 本施術の料金、追加費用、支払方法、予約変更およびキャンセル条件は、申込前または施術前に提示された料金表、予約画面その他の個別条件によります。追加費用は、内容と金額を説明し、利用者の承諾を得てから発生します。
- 2 回数券、月額利用、コースまたは前払金がある場合、事業者は、総額、期間、利用回数、更新、休止、解約、未利用分および返金の条件を申込前に案内します。
- 3 利用者は、継続施術または関連商品の購入を自由に判断でき、施術者は、不安を過度にあり、医療上の断定を用い、または即時の契約を迫る方法で勧誘しません。
- 4 施術者は、本人確認、安全な施術、経過確認、連絡、会計ならびに事故・相談対応のため、氏名、連絡先、健康状態、カウンセリング内容、施術内容および経過等を必要な範囲で取得し、利用します。
- 5 施術部位の写真または動画を撮影する場合、施術者は撮影目的、範囲および保存方法を事前に説明します。Webサイト、SNS、広告その他外部への公開利用には、本施術への同意とは別の明確な同意を得ます。
- 6 事業者は、施術記録へのアクセスを業務上必要な者に限定し、外部委託を行う場合は委託先を適切に選定・監督し、保存の必要がなくなった情報を安全な方法で削除または廃棄します。

第6条（利用者の協力および責任の範囲）

- 1 利用者は、健康状態等を正確に申告し、施術者から説明された注意事項を守ります。申告漏れ、事実と異なる申告または注意事項に反する行為が結果に影響した場合、その事情は責任の判断において考慮されることがあります。
- 2 適切な本施術を行った場合でも、施術の性質または利用者の個別事情により、一定の反応、効果の差または予測困難な事象が生じる場合があります。施術者は、申出を受けた場合、事実関係を確認して合理的に対応します。
- 3 本同意書は、施術者の故意または過失、不適切な手技、安全・衛生管理上の不備、説明不足その他施術者が法令または契約上負う責任を免除するものではなく、利用者の法令上の権利を制限するものでもありません。

第7条（法令上の権利および同意の確認）

- 1 事業者は、本施術の名称、広告および提供内容について、利用者に国家資格の有無または医療上の効果を誤認させず、実際に保有する資格および提供できる業務の範囲を正確に案内します。
- 2 本同意書は施術前の個別説明、健康確認、契約条件の表示または有資格者に課される法令上の義務に代わるものではありません。施術者は、実際の本施術に応じた重要事項を利用者が施術前に確認できるようにします。
- 3 利用者は、本施術、個別条件、健康上の注意、想定される反応、料金および施術後の対応について説明を受け、不明点を質問する機会を得たうえで、自らの意思により本施術に同意します。
- 4 電子的に同意する場合、事業者は、同意者の氏名、連絡先、同意日時、予約・施術内容を識別する情報、対象文書の版および同意操作に関する記録を保存します。

以上

私は、上記各条項および施術前に案内された個別条件を確認し、本施術を受けることに同意します。

同意日：____年 ____月 ____日

利用者氏名（署名）：_____